4　小中一貫教育の更なる推進のために

義務教育学校の設置

義務教育学校は、小学校と中学校を
1つの学校として設置する新しい学校の
形です。9年間の義務教育を
一貫して行い、子どもたちの学びや
育ちをつなぎ、より効果的な
教育を実現します。





①一つのカリキュラムでの一体的な学び

児童生徒の実態に応じて、指導内容の
入替や前倒しといった教育課程を市の
判断で柔軟に実施する
ことができます。



②一つのチームでの教育

一人の校長のもと、小・中の教職員が
一つのチームとなって子どもを
育みます。教科担任制の
積極的な導入により、
専門性の高い教育を
行います。



③柔軟な学年の区切り

学年の区切りを柔軟に設定することで、
児童生徒の発達の段階に
応じたきめ細やかな指導を
行うことができます。



④日常的な児童生徒の関わり

1つの学校になることで、異学年交流や
共同学習を行いやすい
環境になり、行事や
日常生活における
児童生徒の自然な
関わりが生まれます。



各務原市教育委員会事務局学校教育課　各務原市那加桜町1丁目69番地　058-383-1118

資料③

各務原市における小中一貫教育の方針（案）

1　目的

小学校と中学校で一貫した教育を行い、
義務教育９年間を通して子どもたち一人ひとりの
可能性を最大限に伸ばし
「心豊かで自分らしく輝けるひと」
の育成をめざします





各務原市教育委員会
（令和８年10月）

2　小中一貫教育でめざす子どもの姿

自ら学ぶ力
自ら考え、学び続け課題を解決する力

人とつながる力
多様な他者と協働し、学び活動する喜びを実感する力

ふるさとを愛する心
地域の自然や歴史、文化等のよさを知り、ふるさとに誇りや愛着をもつ心

未来を切り拓く力
変化する社会をたくましく生き抜き、自分らしい未来を創る力

小学校
（6年間）

中学校
（3年間）

9年間でつなぐ学びと育ち

学校・家庭・地域が基盤
みんなで支え、みんなで育てる

学校
9年間の連続した教育を実践し一人ひとりに寄り添った指導と支援を行います

家庭
温かい愛情と信頼のもと、子どもたちの挑戦や成長を支えます

地域
地域の人や自然、文化、産業などを生かし、子どもたちの学びと成長を支えます

3　各務原市の小中一貫教育の取組

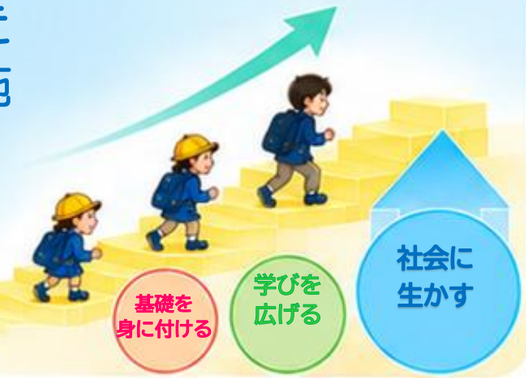
①小中一貫教育目標の設定

小学校と中学校が「めざす子ども像」を共有し、同じ方向性のもとで教育活動を行います。
教職員だけでなく、保護者、地域とともに、子どもを育てる体制を構築し、教育目標を設定します。



②系統性と連続性を意識した教育課程の編成や取組の実施

義務教育9年間を見通した指導方針のもと、系統性と連続性を意識した教育課程を編成します。小学校から中学校への接続期において、小・中の教職員が連携・協力して指導を行い、成長段階に応じた切れ目のない学びを実現し、児童生徒の学力保障につなげます。



③異学年交流による社会性の育成

異学年の児童生徒の交流を通して、他者を思いやる心を育み、自己肯定感の醸成につなげます。学習成果の発表や交流学習により、学習意欲の向上と共感的な人間関係の創出を図り、社会性を養います。



④地域での連続的な学び

9年間を通して、各務原市をテーマとした「ふるさと学習」を行います。地域の自然や歴史、文化等のよさを知り、地域とつながりを深める学びを計画・実施し、ふるさと各務原に対する誇りや愛着を育てます。

